

『恨まれる』 作：ポチ子

『恨まれる』 作：ポチ子

私も誰かに恨まれてるんだろな。

私に嫌いな人がいるように、

私を嫌いな人がいる。

私が傷つけられたと同じように、

私に傷つけられた人がいる。

もしかしたら、

私が何となく言った一言で、

夜も眠れない人がいるかもしれない。

私はそれに気づかずに、

その事に思いを馳せることもなく、

笑って生きているのだ。

それって正しい事なんだろうか。

当たり前だと、

そのまま、

今まで通り、

生きていていいんだろうか。

見えなければ、

気づかなければ、

許されるんだろうか。